

Uターン就活体験談



A.T. さん

2021年3月卒業見込み、大阪府に進学（女性）

就職先：IT企業、営業職（システム提案）

- Q1. Uターン就職を考えたきっかけや、Uターン就職の経緯（Uターン就職を決めた時期など）を教えてください。

自分の人生を長い目を見たときに、親と過ごせる時間は限られていると思ったことと、結婚や子育てをするなら親がいる香川県でしたいと考え、Uターン就職しようと思いました。そう考えるようになった時期は大学3回生の夏ごろです。

- Q2. 就活の流れについて、インターンシップや合同企業説明会への参加はどうしましたか。

就活関連のセミナーに参加し始めたのは大学3回生の4月です。夏の時期は香川県の企業4社のインターンシップに参加しました。大阪で開催される香川県企業の合同説明会が11月ごろからはじまったので、ほとんど参加していました。

- Q3. 就活で大変だったことや悩んだことは何ですか？Uターン就活だから大変だったこともあれば教えてください。また、それらをどのように乗り越えましたか。

就活で大変だったことは公務員試験対策との並行です。平日ほぼ毎日の公務員講座と、インターンシップのエントリーシート（ES）の締め切りが重なっていた時期は、どちらを優先していいかわからず苦勞しました。また、インターンシップはほとんど香川県で開催されていたため、その都度帰省していたことも大変でした。しかし、「今頑張っただけで参加していれば、本番の面接のときに自信を持ってしゃべれる」と思い乗り越えました。

- Q4. 「香川県大阪事務所」や「ワークサポートかがわ」をどのように利用しましたか。また、利用してみてどうでしたか。

香川県大阪事務所では、主にES添削をしていただきました。とても丁寧に、私自身と向き合って添削してくれていたのが、自分にしか書けないESを書くことができました。また、自分ではなかなか目を付けられないような就職先を見つけてくださるなど、全面的にサポートしてくださいました。

ワークサポートかがわは、大学4回生の4月～6月の本番の面接前に面接練習

で利用させていただきました。面接を受ける企業に合わせた質問内容で練習してくださったので、とてもよかったです。

Q5. Uターン就職を考えている後輩へのアドバイスをお聞かせください。

私自身、「将来どうなりたいのか」、「どういう職業に就きたいのか」というイメージがあまりありませんでした。そのため、将来どういう人生を歩みたいのかを先に考えて就職活動を進めていきました。ほかの人の就職活動記録や就活体験を見ると、人それぞれ就活に対する考え方や感じ方が違うので、最後は自分で決めて行動することを意識したらいいと思います。

就活は苦しいものではなくて、自分の人生を自分で選択するものなので、苦しまずに将来の自分を楽しく想像しながら頑張ってください！！